

数 学

以下の I ~ III の文中の空欄にあてはまるものをそれぞれの選択肢から選べ。解答は解答用紙の所定欄にその番号をマークせよ。ただし、同じ番号が2度以上使われることもある。また、分数は既約分数として表示し、適当なものがない場合には⑮をマークせよ。

I

放物線 $y = 2x^2$ を x 軸方向に a 、 y 軸方向に b だけ平行移動し、その頂点が直線 $y = 2x - 12$ 上にある放物線 $C : y = f(x)$ を考える。

放物線 C の頂点が直線 $y = 2x - 12$ 上にあるので、 a と b の関係は $b = \boxed{1} a - \boxed{2} \boxed{3}$ と表され、放物線 C は a を使って $y = \boxed{4} (x - a)^2 + \boxed{5} a - \boxed{6} \boxed{7}$ と表される。

(1) 放物線 C の式から $f(x) = 0$ という2次方程式を考え、方程式の解について考える。

$b = \boxed{8}$ の場合、放物線 C は x 軸に接するので方程式は重解 $x = \boxed{9}$ を持つ。

$b < \boxed{8}$ の場合、放物線 C は x 軸と2か所で交わるので、方程式は2つの異なる実数解を持つ。この場合の a の範囲は $a < \boxed{10}$ となる。

(2) 放物線 C が原点を通る場合を考える。

放物線 C が原点を通るとき $f(0) = 0$ 。これより $2a^2 + \boxed{11} a - \boxed{12} \boxed{13} = 0$ が成り立ち、これを解くと $a = -\boxed{14}$ または $a = \boxed{15}$ となる。このときそれぞれの放物線 C の式は、 $a = -\boxed{14}$ の場合は $y = 2x^2 + 12x$ 、 $a = \boxed{15}$ の場合は $y = 2x^2 - \boxed{16} x$ となる。

選択肢

- | | | | | |
|-----|-----|-----|-----|-----|
| ① 1 | ② 2 | ③ 3 | ④ 4 | ⑤ 5 |
| ⑥ 6 | ⑦ 7 | ⑧ 8 | ⑨ 9 | ⑩ 0 |

II

以下のデータは、A から J の 10 人が、1 年間で読む本の数 x (冊) を集計した結果である。ただし、 x のデータの平均値を \bar{x} で表し、 $x < 30$ とする。このとき、次の値を求めよ。

	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J
x	11	13	25	20	22	9	15	12	a	b
$(x - \bar{x})^2$	36	16	64	9	25	c	4	25	d	49

(1) 次の手順に従い、 \bar{x} の値を求めよ。

A のデータに着目すると、 $x = 11$ 、 $(x - \bar{x})^2 = 36$ から、 $(11 - \bar{x})^2 = 36$ 、よって、 $11 - \bar{x} = \pm 6 \cdots \textcircled{1}$

B のデータに着目すると、 $x = 13$ 、 $(x - \bar{x})^2 = 16$ から、 $(13 - \bar{x})^2 = 16$ 、よって、 $13 - \bar{x} = \pm 4 \cdots \textcircled{2}$

①、②より、 $\bar{x} = \boxed{17} \boxed{18}$ であることがわかる。

(2) a, b, c, d の値を求めよ。

$a = \boxed{19} \boxed{20}$, $b = \boxed{21} \boxed{22}$, $c = \boxed{23} \boxed{24}$, $d = \boxed{25}$

(3) x のデータの中央値と四分位範囲を求めよ。

中央値 = $\boxed{26} \boxed{27}$ (冊) , 四分位範囲 = $\boxed{28} \boxed{29}$ (冊)

(4) x の分散を求め、小数で表せ。

分散 = $\boxed{30} \boxed{31}$. $\boxed{32}$

選択肢

- ① 1 ② 2 ③ 3 ④ 4 ⑤ 5
 ⑥ 6 ⑦ 7 ⑧ 8 ⑨ 9 ⑩ 0

Ⅲ

(1) $\sqrt{360n}$ が自然数となる最小の自然数 n は、 である。このとき、
 $\sqrt{360n}$ の値は、 である。

(2) a を 9 で割ると 3 余る整数、 b を 9 で割ると 5 余る整数とする。このとき、
 $a - b$, $a + b$, $a \cdot b$, $a \cdot b^2$ をそれぞれ 9 で割った余りは、それぞれ , , ,
 である。

(3) 43 で割り切れる 3 桁の自然数は、 個ある。このうち、一の位が 1 である自然
 数は 個、一の位が 3 である自然数は 個である。

(4) 10 進法の 427 を 2 進法, 3 進法, 7 進法, 9 進法で表すと、それぞれ、 桁, 桁,
 桁, 桁になる。

選択肢

- | | | | | |
|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|---------------------------|
| <input type="radio"/> ① 1 | <input type="radio"/> ② 2 | <input type="radio"/> ③ 3 | <input type="radio"/> ④ 4 | <input type="radio"/> ⑤ 5 |
| <input type="radio"/> ⑥ 6 | <input type="radio"/> ⑦ 7 | <input type="radio"/> ⑧ 8 | <input type="radio"/> ⑨ 9 | <input type="radio"/> ⑩ 0 |